

夏休み
ミハラっセの
自由研究

今年は
8/9～8/11
JR三原駅周辺
開催

踊れ！三原やっさ祭り

8月の9日(金)・11日(日)の3日間、広島を代表する夏祭り「三原やっさ祭り」がJR三原駅周辺で開催される。なかでも、2日間にわたって繰り広げられるやっさ踊りは迫力満点。今回は、やっさ祭りの魅力や楽しみ方を大研究。

三原やっさ祭りに
ぜひ来てほしいね。
笑顔で祭りを
盛り上げます！



三原市公認マスコットキャラクター
やっさだるマン

やっさ祭りってなんだ？

やっさ踊りが行われる9、10日の2日間では、約7000人の踊り手が繰り出し、チームごとにやっさ踊りを披露。日曜には、花火大会も開催される。また、例年たくさんのイベントも催され、誰もが楽しめる三原の代表的な祭りだ。



450年以上も続くやっさ踊り

戦国時代に三原を治めた毛利元就の三男・小早川隆景が、1567年に浮城(三原城)を築いた際に城の完成を祝い、老若男女を問わず三味線や太鼓、笛などを演奏し、祝い酒を飲みながら歌い踊ったのが始まりとされている。「やっさ、やっさ」という囃子言葉から、「やっさ踊り」と呼ばれるようになった。



迫力満点の水中花火に大興奮

やっさ祭りの最終日は、やっさ花火が夜空を彩る。約6000発の花火が夏の夜に鮮やかに打ち上げられる。



日8月11日(日)
時20:00～20:45
場JR 糸崎駅南側の糸崎港
1号2号岸壁

2019 三原ミスやっさ/丸山夏実さん(左) 福田美結さん(右)

やっさ踊り

見たかエー
見たか聞いたか
三原の城はエー
地から湧いたか サーマヨ
浮城かヨ
月はまんまる金波に銀波
やっさ踊りに夜がふける
見たか 三原の胡蝶の踊り
風に桜の花が散る
三原の港は 情の町よ
酒の出どころ恋どころ
踊りつかれて
ねてみたもの
連音ばやーが 気にかかる
三原はよいこと
町のまん中に
昔 忍ばず 城の跡
夢の浮城
かすみに唄けりや
昇る朝日の 桜山
何をかくやら 筆影山は
風の波間影うつす
やっさ やっさと
街から街へ
心うき城 足ぞぞろ
やっさ踊りに
ついみこまれて
嫁にせがまれ はすかーや
酒を飲むなら 三原の酒を
心うきうき踊りだすよ



やっさ祭り当日は、3つのコースに沿って各チームが踊りながら練り歩く。それぞれの踊りを見比べるのも、やっさ祭りの楽しみの1つだ。

参加 事前申し込みみんな踊れる！

やっさ祭りのメインイベントやっさ踊りには、申し込みをすれば誰もが参加できる。職場や仲間たちとチームを組んで、参加してみれば大盛り上がりするはず。詳しくはやっさ祭り HP にて。
<https://yassa.net/>



三原市ご当地
キャラクター
ミハリン・タコじい © 広葉

習う 参加無料のやっさ教室が面白そう

やっさ踊りの踊り方や、お囃子を教えてくれる参加無料の「やっさ教室」が開催されている。踊りに自信がない人でも、教室に参加すればあつというまに習得！

踊り教室 日程 7/4、7/11、7/18、7/25、8/1
時間 18:00～20:00

じかた 地方教室 日程 6/6、6/13、6/20、6/27
7/5、7/12、7/19、7/25、8/1
時間 18:30～20:30

※唄、三味線、笛、太鼓、かねをパートに分かれて練習。
楽器を持ってなくても参加可

開催場所・問い合わせ

問い合わせ / ☎0848-67-6014 (三原市観光課)
場所 / 三原市中央公民館 (三原市円一町2丁目3-1)

世羅町の夏祭り 【甲山廿日えびす】



江戸時代から続く伝統のお祭り。今年は19日の昼に令和元年を祝う「時代をつなぐだんじりパレード」を開催。20日夜の「にわかコンクール」では各だんじり上で繰り上げられる「にわか狂言」芝居が楽しめる。

日8月19、20日(昼、夜)
場 世羅町今高野山通り
☎0847-22-0529 (世羅町商工会)

やっさ踊りのポイント

- ① 足は二段ばね
- ② 手は招き手が重要
- ③ 体は左右に振って
- ④ 笑顔を忘れずに

